

■豪州：ビクトリア州で熱波の中、系統トラブルで9万軒の停電が発生

2018年1月29日の現地報道によると、オーストラリアの南部ビクトリア州で、1月28日（日曜日）夕方、停電が発生した。同日のビクトリア州エネルギー大臣のツイッターによると、停電の原因は熱波による供給力不足ではなく、電力系統のトラブルであるとされており、同内容について翌29日、州首相もコメントを発表した。電力市場運用者（AEMO）によると、当日の供給力は944万kWの見込みであったところ、ピーク需要は910万kWに収まっていたが、同日の気温はビクトリア州内陸部 Walpeup で45℃を超えるなど暑く、明け方4時頃まで州内で30℃を下回らない状態であった。停電となったのは、州内の5つの配電事業者の管轄区域内で、UnitedEnergy 管内41,000軒、Powercor 管内36,690軒、CitiPower 管内724軒、Ausnet 管内8,900軒、Jemena 管内1,050軒とされている。このうち29日月曜の朝になっても停電が解消されなかったのは1万8,000軒程度で、同日夕方になっても2,000軒程度だったとされている。